

国内段ボール業界初 段ボール専用デジタル印刷機を導入

当社は、株式会社 日本HP（※）の段ボール専用開発されたデジタル印刷機「HP Scitex 15500 コルゲートプレス」の導入を決定したことを発表します。

（※）株式会社 日本HP

本 社 ： 東京都江東区

代表者 ： 代表取締役 社長執行役員 岡 隆史

当該デジタル印刷機は、オフセット印刷水準の美しさで段ボールに直接印刷することができ、しかも小ロットかつ短納期での供給可能なことが特長です。当社は、この印刷機の特長を生かした段ボールの新たな用途開発と市場開拓を行い、お客様のビジネス拡大に貢献します。

昨今、日本の段ボール市場においては、お客様のご希望に応じて印刷内容を変えるバリエブル印刷や、より美粧性を追求したディスプレイなど、ニーズの多様化・高度化が進んでいます。その一方で、段ボールの成長率はほぼ横ばいと見込まれており、新たな成長分野への対応や市場開発が求められています。

現在当社は、日本をはじめ中国、マレーシア、ベトナム、フィリピンなどアジア太平洋地域に多数の生産拠点を構え、段ボール、印刷紙器、軟包装および紙製緩衝材などアナログ印刷による包装資材を提供しています。当該デジタル印刷機の導入により、国内での段ボールデジタル印刷の先駆けとなり、従来のアナログ印刷では難しかった、パッケージやディスプレイにおける、小～中ロットのバリエブル印刷を高品質かつ短納期で対応し、新しい市場を開発して参ります。

デジタル印刷機は、当社川越事業所内に設置し、稼働は 2016 年春季の予定をしております。

お問い合わせ先：

ダイナパック株式会社 東京営業所

川瀬公基（開発担当）、鈴木賢司（営業担当）

電話番号 03-5623-5150（代表）

以 上